



11. 視覚障害者のための ICT 秋期講習

開 講 日 程	対 面	10月16日(水) から 11月20日(水) まで 毎週水曜日 全6回	
	時 間	18:30 ~ 20:30	
	対面会場	駅南キャンパス ときめいと 新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラカ1 2階	
YouTube 配信		—	
受 講 料		6,600円 ※ 学生(大学生以下)は無料です	
募 集 人 数		5人(視覚障害のある方) 応募者多数の場合は抽選	申込締切 9月18日(水)

講座概要

近年進歩が著しい情報通信技術(ICT)と人工知能(AI)技術は、視覚障害者の「できない」を「できる」に変えてきました。スマホ・タブレットのアプリや眼鏡に装着する専用機を使えば、物体の認識、人の顔の認識、文字の認識が簡単にできます。スマホでお店を探すことや目的地までの道のりをナビゲートしてもらうこともできます。指での操作が難しいと感じる人も音声認識を使えば機械に話しかけることで操作できます。こんな夢のような機能を学生と二人三脚で学んでみませんか？ 本講座では、受講者1人にティーチングアシスタントの学生1人がつき、個々の「できるようにになりたいこと」をお手伝いします。日常生活、職場、教育の場で役に立つ学びを得られることでしょう。

※ 本講座は、新潟市障がい者 ICT サポートセンターと新潟大学医歯学総合病院眼科の協力のもと実施します。

	日 程	講義題目	講義内容	講 師
第1回	10月16日(水)	視覚障害者の生活を変えるスマホ・タブレット・パソコンの便利アプリ	視覚障害者の生活を変える様々な便利アプリについて紹介します。その後、参加者の自己紹介と、ご自身が使えるようになりたいアプリ・機能についてお話頂きます。	自然科学系(工学部) 教授 渡辺 哲也 自然科学系(人間支援科学教育研究センター) 特任講師 山口 俊光
第2回	10月23日(水)	便利アプリの利用演習①	スマートフォン、タブレット、パソコンの便利アプリについて、学生と二人三脚で個別に学習します。	自然科学系(工学部) 教授 堀 潤一 自然科学系(人間支援科学教育研究センター) 特任講師 山口 俊光
第3回	10月30日(水)	便利アプリの利用演習②	スマートフォン、タブレット、パソコンの便利アプリについて、学生と二人三脚で個別に学習します。	自然科学系(工学部) 教授 飯島 淳彦 自然科学系(人間支援科学教育研究センター) 特任講師 山口 俊光
第4回	11月6日(水)	便利アプリの利用演習③	スマートフォン、タブレット、パソコンの便利アプリについて、学生と二人三脚で個別に学習します。	自然科学系(工学部) 助教 中村 有花 自然科学系(人間支援科学教育研究センター) 特任講師 山口 俊光
第5回	11月13日(水)	便利アプリの利用演習④	スマートフォン、タブレット、パソコンの便利アプリについて、学生と二人三脚で個別に学習します。	工学部 技術職員 松本 翔二郎 自然科学系(人間支援科学教育研究センター) 特任講師 山口 俊光
第6回	11月20日(水)	講習のまとめ	個別学習ののち、この講習の達成度や感想などを受講者にお話し頂きます。	自然科学系(工学部) 教授 渡辺 哲也 自然科学系(人間支援科学教育研究センター) 特任講師 山口 俊光

講師の所属および職名は令和6年4月1日現在のものです

お申し込みや
詳細については
こちらから



【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
☎ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633 FAX 025-262-7513
<https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/society/learning/open-learning/>

■ 対面会場では、職員が受講風景の写真撮影を行う予定です。

撮影した写真は、新潟大学公開講座の広報(募集案内、HP等)および学内での実施記録用にもみ使用します。
使用する写真は、横や後向き、顔が小さく写っているもの等とし、明らかに個人が判別できるものは使用しません。
写真の撮影、使用について同意いただけない場合は、下記【お問い合わせ】までご連絡ください。

※ 発熱や倦怠感、咳などの症状がある場合は、出席をご遠慮願います。

▲ web 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や配信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いいたします。

【注意事項】

- ・受講の可否については、9月下旬にメール(もしくは郵送)でお知らせします。
- ・受講の際は、ご自身のスマートフォン、タブレット、またはパソコンをご持参ください。

